

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月4日

上場会社名 イサム塗料株式会社
 コード番号 4624 URL <http://www.isamu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務担当
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月11日

(氏名) 北村 健
 (氏名) 北村 倍章
 配当支払開始予定日

上場取引所 大
 TEL 06-6453-4511
 平成20年12月4日

(百万円未満四捨五入)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	4,262	—	278	—	389	—	273	—
20年3月期第2四半期	4,183	△3.8	116	△55.3	202	△37.5	113	24.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	26.09	—
20年3月期第2四半期	10.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	13,298	9,642	72.5	940.45
20年3月期	13,016	9,561	73.4	897.39

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 9,641百万円 20年3月期 9,560百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
21年3月期	—	5.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	2.0	450	63.0	650	36.3	300	14.2	28.70

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)
- 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 有
- 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 12,000,000株 20年3月期 12,000,000株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 1,748,241株 20年3月期 1,347,313株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 10,452,223株 20年3月期第2四半期 10,657,645株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成20年10月31日に公表いたしました連結業績予想は、修正しておりません。上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページをご参照ください。
- 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、原油・原材料価格のさらなる高騰により企業収益や家計が圧迫され、また、米国サブプライム問題に端を発した世界的な金融不安の影響などにより、景気の減速感が一段と強まってまいりました。

このような環境のもと、当社グループは、環境対応型塗料の国内市場の開拓に積極的な営業活動を展開するとともに、収益性の向上を図るため、業務の効率化や経営構造改革を強力に推進するなど、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の連結売上高は42億6千2百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は2億7千8百万円、経常利益は3億8千9百万円、四半期純利益は2億7千3百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の財政状況は、前連結会計年度末と比較して、総資産は2億8千1百万円増加、負債は2億円増加、純資産は8千2百万円増加しました。

総資産の増加の主なものとは投資有価証券5億4千3百万円、減少の主なものとは保険積立金3億4千3百万円であります。

負債の増加の主なものとは仕入債務9千7百万円、リース債務6千7百万円であります。

また、純資産の増加の主なものとは利益剰余金2億1千9百万円、減少の主なものとは自己株式1億2千1百万円となっております。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期末の現金及び同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1億3百万円増加し、15億4千3百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は、2億5千2百万円となりました。

その主な要因は、増加した資金では税金等調整前四半期純利益の4億9千7百万円、仕入債務の増加による9千7百万円、減少した資金では売上債権の増加による9千3百万円、法人税等の支払額による1億3千万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により増加した資金は、3千9百万円となりました。

その主な要因は、増加した資金では有形固定資産の売却による3億8千5百万円、生命保険の満期による4億円、減少した資金では有形固定資産の取得による2億6千6百万円、投資有価証券の取得による5億4千8百万円、関係会社株式の取得による1億4千3百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は、1億8千7百万円となりました。

その主な要因は、自己株式の取得による1億2千1百万円であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年10月31日に公表いたしましたとおり、平成21年3月期（平成20年4月1日～平成21年3月31日）の連結業績予想値に変更はありません。

なお、本資料の作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項がありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項がありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法については、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、次のとおり変更しております。

製品・仕掛品	総平均法による原価法から総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）
商品・原材料・貯蔵品	先入先出法による原価法から先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

③リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））を第1四半期連結会計期間から早期適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

リース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、期首に前連結会計年度末における未経過リース料期末残高相当額（利息相当額控除後）を取得価額としてリース資産を計上する方法によっております。

また、少額リース資産、短期リース資産等については、引続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,172,580	3,019,517
受取手形	1,512,426	1,439,834
売掛金	1,235,457	1,215,119
有価証券	—	200,500
商品	349,195	402,063
製品	619,817	590,561
原材料	205,831	188,866
仕掛品	70,304	69,112
貯蔵品	36,518	44,552
繰延税金資産	118,784	105,860
その他	58,869	34,117
貸倒引当金	△80,000	△87,000
流動資産合計	7,299,781	7,223,101
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,672,300	1,671,950
減価償却累計額	△971,774	△948,277
建物及び構築物(純額)	700,526	723,673
機械装置及び運搬具	312,038	304,255
減価償却累計額	△249,960	△241,104
機械装置及び運搬具(純額)	62,078	63,151
工具、器具及び備品	349,849	372,759
減価償却累計額	△298,021	△300,217
工具、器具及び備品(純額)	51,828	72,542
土地	942,194	942,194
リース資産	72,358	—
減価償却累計額	△11,423	—
リース資産(純額)	60,935	—
有形固定資産合計	1,817,561	1,801,560
無形固定資産		
ソフトウェア	18,324	21,451
施設利用権	10,013	10,473
電話加入権	6,121	6,121
リース資産	5,392	—
無形固定資産	39,850	38,045
投資その他の資産		
投資有価証券	2,787,367	2,244,676
保険積立金	992,276	1,335,690
繰延税金資産	282,539	298,134
その他	79,296	76,287
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	4,140,478	3,953,787
固定資産合計	5,997,889	5,793,392
資産合計	13,297,670	13,016,493

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	515,470	494,805
買掛金	1,492,924	1,412,917
リース債務	26,201	—
未払金	142,285	154,812
未払法人税等	201,646	119,966
未払消費税等	28,078	17,352
前受金	415	35
預り金	56,417	56,795
賞与引当金	112,572	115,961
役員賞与引当金	—	12,500
設備関係支払手形	7,101	11,112
流動負債合計	2,583,109	2,396,255
固定負債		
リース債務	40,499	—
長期預り保証金	240,998	206,371
繰延税金負債	6,588	8,270
退職給付引当金	633,226	646,550
役員退職慰労引当金	151,036	198,454
固定負債合計	1,072,347	1,059,645
負債合計	3,655,456	3,455,900
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,210,039	1,210,193
利益剰余金	7,705,673	7,486,259
自己株式	△656,241	△535,320
株主資本合計	9,549,871	9,451,532
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	91,360	108,120
評価・換算差額等合計	91,360	108,120
少数株主持分	983	941
純資産合計	9,642,214	9,560,593
負債純資産合計	13,297,670	13,016,493

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	4,261,688
売上原価	2,959,897
売上総利益	1,301,791
販売費及び一般管理費	1,023,602
営業利益	278,189
営業外収益	
受取利息	7,863
有価証券利息	33,506
受取配当金	5,048
受取賃貸料	19,146
塗装情報サービス会費	11,825
生命保険満期差益	23,786
その他	12,465
営業外収益合計	113,639
営業外費用	
支払利息	597
支払補償費	927
為替差損	714
その他	122
営業外費用合計	2,360
経常利益	389,468
特別利益	
貸倒引当金戻入額	7,000
固定資産売却益	128,227
特別利益合計	135,227
特別損失	
役員退職慰労金	16,080
固定資産処分損	11,454
特別損失合計	27,534
税金等調整前四半期純利益	497,161
法人税、住民税及び事業税	211,957
法人税等調整額	12,476
法人税等合計	224,433
少数株主利益	50
四半期純利益	272,678

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成20年4月1日
至 平成20年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益	497,161
減価償却費	59,147
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△13,325
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△47,418
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,389
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,500
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,000
受取利息及び受取配当金	△46,418
支払利息	597
為替差損益 (△は益)	714
有形固定資産売却損益 (△は益)	△128,227
有形固定資産処分損益 (△は益)	11,454
売上債権の増減額 (△は増加)	△92,930
たな卸資産の増減額 (△は増加)	13,489
仕入債務の増減額 (△は減少)	96,661
未払消費税等の増減額 (△は減少)	10,726
その他	9,627
小計	348,369
利息及び配当金の受取額	34,166
利息の支払額	△597
法人税等の支払額	△130,277
営業活動によるキャッシュ・フロー	251,661

投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の預入による支出	△50,000
有価証券の売却及び償還による収入	200,000
有形固定資産の取得による支出	△265,646
有形固定資産の売却による収入	384,674
投資有価証券の取得による支出	△547,514
投資有価証券の売却及び償還による収入	120,000
関係会社株式の取得による支出	△143,420
保険積立金の積立による支出	△58,293
保険積立金の払戻による収入	400,022
その他	△1,117
投資活動によるキャッシュ・フロー	38,706

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△121,303
リース債務の返済による支出	△12,923
配当金の支払額	△53,069
少数株主への配当金の支払額	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△187,304
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	103,063
現金及び現金同等物の期首残高	1,439,517
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,542,580

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

当社グループは各種塗料の製造・販売を主事業としておりますが、全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める塗料事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期末における自己株式の残高は、前連結会計年度に比べ1億2千1百万円増加し、6億5千6百万円となっております。これは、平成20年8月4日付で自己株式を400,000株取得した結果であります。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		百分比 (%)
	金額 (千円)		
I 売上高		4,183,393	100.0
II 売上原価		2,985,423	71.4
売上総利益		1,197,970	28.6
III 販売費及び一般管理費		1,082,152	25.8
営業利益		115,818	2.8
IV 営業外収益			
1. 受取利息	7,115		
2. 有価証券利息	5,610		
3. 受取配当金	5,541		
4. 受取賃貸料	26,281		
5. 塗装情報サービス会費	11,246		
6. 生命保険満期差益	22,388		
7. その他	9,788	87,969	2.1
V 営業外費用			
1. 支払補償費	1,523		
2. その他	412	1,935	0.1
経常利益		201,852	4.8
VI 特別利益			
1. ゴルフ会員権売却益	11,000	11,000	0.2
VII 特別損失			
1. 役員退職慰労金	1,616		
2. 土地売却損	305	1,921	0.0
税金等調整前中間純利益		210,931	5.0
法人税、住民税及び事業税	108,911		
法人税等調整額	△10,812	98,099	2.3
少数株主利益		30	0.0
中間純利益		112,802	2.7

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	210,931
減価償却費	48,806
退職給付引当金の増加又は減少額	40,380
役員退職慰労引当金の増加又は減少額	3,527
賞与引当金の増加又は減少額	7
役員賞与引当金の増加又は減少額	△12,450
貸倒引当金の増加又は減少額	6,000
受取利息及び受取配当金	△18,265
売上債権の増加又は減少額	1,952
たな卸資産の増加又は減少額	35,635
仕入債務の増加又は減少額	△48,445
未収消費税等の増加又は減少額	6,849
未払消費税等の増加又は減少額	21,206
その他	△1,561
小計	294,572
利息及び配当金の受取額	11,965
法人税等の支払額	△112,011
営業活動によるキャッシュ・フロー	194,526
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△80,000
有価証券の売却又は償還による収入	50,000
有形固定資産の取得による支出	△8,484
有形固定資産の売却による収入	1,270
無形固定資産の取得による支出	△9,320
投資有価証券の取得による支出	△347,373
投資有価証券の売却又は償還による収入	300,000
生命保険の積立による支出	△71,486
生命保険の満期又は解約による収入	370,980
その他	7,673
投資活動によるキャッシュ・フロー	213,260

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
区分	金額 (千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得・売却による純支出	△848
配当金の支払額	△53,125
少数株主への配当金の支払額	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53,982
Ⅳ 現金及び現金同等物の増減額	353,804
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	1,325,411
Ⅵ 現金及び現金同等物の中間期末残高	1,679,215

(3) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

当社グループは各種塗料の製造・販売を主事業としておりますが、全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める塗料事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

6. その他の情報

該当事項はありません。